

[いよぎんホールディングス]

営業の概況

当連結会計年度における業績は、次のとおりとなりました。

連結経常収益は、国内金利の上昇及び貸出金残高の増加などにより資金運用収益が増加したことや、外国国債や政策保有株式等の有価証券を売却したことによりその他業務収益及びその他経常収益が増加したことなどから、前年度比342億30百万円増加の2,661億18百万円となりました。また、連結経常費用はその他業務費用が増加したことなどから、前年度比100億51百万円増加の1,669億12百万円となりました。

この結果、連結経常利益は前年度比241億79百万円増加の992億6百万円となりましたが、「基幹系システムの高度化推進に係る計画変更」に関する和解金60億円を特別利益に計上したことなどから親会社株主に帰属する当期純利益は前年度比209億32百万円増加の742億53百万円となりました。

連結財政状態につきましては、総資産は前年度末比3,382億円増加して9兆5,398億円となり、純資産は前年度末比751億円増加して8,778億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、譲渡性預金を含めた預金等は前年度末比1,669億円増加して7兆2,797億円、貸出金は前年度末比2,680億円増加して6兆1,072億円、有価証券は前年度末比1,435億円減少して1兆7,057億円となりました。

最近5連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

連結会計年度別 項 目	2021年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月 31日)	2022年度 (自 2022年4月 1日 至 2023年3月 31日)	2023年度 (自 2023年4月 1日 至 2024年3月 31日)	2024年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月 31日)	2025年度 (自 2025年4月 1日 至 2026年3月 31日)
連結経常収益	— 百万円	172,954	192,758	231,888	266,118
うち連結信託報酬	— 百万円	5	7	8	18
連結経常利益	— 百万円	42,415	58,579	75,027	99,206
親会社株主に帰属する当期純利益	— 百万円	27,899	39,464	53,321	74,253
連結包括利益	— 百万円	41,050	94,189	△ 16,414	109,078
連結純資産額	— 百万円	759,838	843,027	802,723	877,882
連結総資産額	— 百万円	8,550,778	9,258,385	9,201,585	9,539,812
1株当たり純資産額	— 円	2,462.02	2,781.71	2,717.76	3,046.19
1株当たり当期純利益	— 円	89.13	128.91	178.08	253.96
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	— 円	89.08	128.84	177.99	253.92
自己資本比率	— %	8.88	9.10	8.71	9.20
連結総自己資本比率	— %	15.01	16.05	14.80	15.53
連結Tier1比率	— %	15.00	16.05	14.79	15.52
連結普通株式等Tier1比率	— %	15.00	16.04	14.79	15.52
連結自己資本利益率	— %	3.76	4.92	6.48	8.83
連結株価収益率	— 倍	8.43	9.09	9.87	11.14
営業活動によるキャッシュ・フロー	— 百万円	△ 368,753	296,372	△ 160,043	△ 161,022
投資活動によるキャッシュ・フロー	— 百万円	234,070	△ 481,437	134,864	238,811
財務活動によるキャッシュ・フロー	— 百万円	△ 12,804	△ 11,089	△ 23,976	△ 34,220
現金及び現金同等物の期末残高	— 百万円	1,364,804	1,168,668	1,119,510	1,163,091
従業員数 [外、平均臨時従業員数]	— 人 [—]	2,986 [1,257]	3,019 [1,185]	3,039 [1,144]	3,098 [1,136]
信託財産額	— 百万円	1,589	1,702	2,249	2,405

- (注) 1. 当社は、2022年10月3日設立のため、2021年度以前の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 2022年度の連結財務諸表は、単独株式移転により完全子会社となった株式会社伊予銀行の連結財務諸表を引き継いで作成しております。従って2022年度には、株式会社伊予銀行の第2四半期連結累計期間が含まれております。
3. 自己資本比率は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。
4. 連結総自己資本比率、連結Tier1比率及び連結普通株式等Tier1比率は、銀行法第52条の25の規定に基づく2006年金融庁告示第20号に定められた算式に基づき算出しております。当社は、国際統一基準を適用のうえ、2023年度からバーゼルⅢ最終化を適用しております。
5. 信託財産額は、「金融機関の信託業務の兼営等に関する法律」に基づく信託業務に係る信託財産額を記載しております。なお、連結会社のうち該当する信託業務を営む会社は株式会社伊予銀行1社であります。